

報道関係者各位

2021年5月18日

一般社団法人HASSYADAI social

「身近な社会課題を、新規事業に」LIFULLの新規事業開発部門と
ハッシャダイソーシャルの共同プログラムを5月より提供開始

～オンラインスクール「BASE CAMP」の高校生と社会人を対象に、5～8月の期間で実施～

一般社団法人HASSYADAI social(本社:東京都港区、代表理事:勝山恵一、以下:ハッシャダイソーシャル)は、株式会社LIFULL(本社:東京都千代田区、代表取締役社長:井上高志、以下:LIFULL)の新規事業開発部門と共同で、ハッシャダイソーシャルが運営する高校生向けオンラインスクール「HASSYADAI BASECAMP」(以下:BASECAMP)に参加する高校生と一般企業の若手社員を対象に、自分の身近なところから社会課題をテーマにした新規事業を考えるオンライン異業種研修「SWITCH Academy」を5月より開始いたします。



本件へのお問い合わせは下記まで

担当:ハッシャダイソーシャル広報PR 木村

E-mail:r.kimura@hassyadai.com

■プログラムの目的

本プログラムには、主に2つの目的があります。1つ目は、参加者の身近なところから社会課題を見つけ、その課題を解決する方法として事業の作り方を学ぶことで、参加者の社会に対して行動を起こすきっかけを作ることです。2つ目は、高校生から社会人まで様々なバックグラウンドや職種、価値観を持つ参加者がともに学ぶことで、社会課題を解決するための新しいアイデアの共創や参加者の共感力、想像力、コミュニケーション能力などの向上を図ることです。

■プログラム開発の背景

現在、教育(子どもの健全育成)に関するNPOは、約23,000団体あり(*1)、起業・留学・進学などをテーマに扱った高校生向けの教育プログラムは数多く存在します。しかしハッシャダイソーシャルは、全国140校以上の高校や少年院・児童養護施設等と関わるうちに「周りに一緒に頑張れる人がいない」「挑戦したいけど、勇気が出ない」などと学外のプログラムに躊躇してしまう若者が多くいる現実を目の当たりにしました。そこで、ハッシャダイソーシャルに関わったことのある若者が、直接学外での多様な学びや相談できる社会人にアクセスできる本プログラムの共同開発に至りました。

またLIFULLは「あらゆるLIFEを、FULLに。」というコーポレートメッセージを掲げ、この世界に暮らすに一人ひとりを見つめ、個人が抱える課題から、その先にある世の中の課題まで、安心と喜びをさまたげる社会課題を、事業を通して解決していくことを目指しています。

(*1)内閣府NPOホームページより(<https://www.npo-homepage.go.jp/about/toukei-info/ninshou-bunyabetsu>)

■プログラム内容

本プログラムは「自分の身近なところから、社会課題をテーマにした新規事業を考える」ことを最終目標として、全8回のワークショップで構成されており、主に3つのことを行います。

- ①参加者の“原体験”を深掘り、自分と社会課題を結び付けることができるワークショップ
- ②社会課題を解決するための事業の作り方を学ぶことができる対話型の講義
- ③LIFULL事業開発担当のサポートのもとで行うことができる新規事業の立案

今回のプログラムは、ハッシャダイソーシャルが運営する「BASECAMP」(*2)の参加生4名と若手社会人6名の合計10名を対象に実施いたします。またプログラムは、全てオンラインで実施するため、全国どこからでも参加可能です。

(*2) 16~18歳の高校生世代を対象とした参加無料のオンラインスクール。自己分析のワークショップや様々な大学生や社会人との交流など、自分の人生を自分で切り開くための授業を提供しています。(<https://hassyadaibasecamp-entry.studio.site/>)

■今後の展開

プログラム終了後は、参加者が生み出した事業のアイデアを、LIFULLの新規事業開発プラットフォーム「OPEN SWITCH」(*3)への応募を経て事業化することも視野に入れております。また、ハッシュダイソシャルとLIFULLの新規事業開発部門は、今回得た知見をもとにプログラムの改善を行い、さらに多くの高校生や社会人に本プログラムを届けてまいります。

(*3)株式会社LIFULLの新規事業提案制度「SWITCH」のビジネスプランコンテスト。2006年にスタートしたLIFULLの社内新規事業提案制度で、年間約150件の提案が寄せられ、アイデアの創出から社内起業家育成までを支援。「OPEN SWITCH」は、2019年に「SWITCH」の取り組みを拡大し、外部の様々な人や企業に参画いただくことでより多くの社会課題を解決するSocial Valueを創り出すための取り組みです。

■プログラム概要

- ・事業名: SWITCH Academy
- ・実施期間: 2021年5月～2021年8月
- ・内容: 社会課題を解決するための事業づくりを学ぶオンライン異業種研修
- ・運営: LIFULL、ハッシュダイソシャル
- ・対象: 「BASECAMP」参加生4名、一般企業の若手社員6名

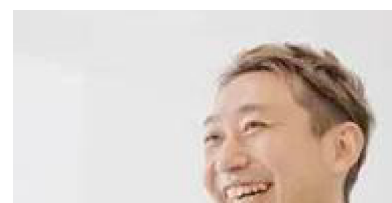
■講師プロフィール

- ・大畑 慎治(O ltd. 代表 / 早稲田MBA講師 / Makaira Art&Design 新社会形成プロデューサー)

大阪大学大学院修了後、大手メーカーに入社。10年間イントレプレナーとして、異業種連携やコレクティブインパクトによる新たな事業、ブランド、商品、研究の立ち上げを手がける。その後、ブランドコンサル、ビジネスコンサル、ソーシャルクリエイティブグループの執行役員にて、大手企業の新規事業開発、新産業の創出、コーポレートブランド変革、ソーシャルイノベーションを多数手がける。現在、社会性の高い事業や産業をもっと社会に実装していくために、「ビジネス開発」「国の政策、政治、法律、行政」「クリエイティブ」を一気通貫・三位一体でアプローチするプロフェッショナル組織 Makaira Art&Design を立ち上げ準備中(近日Web公開予定)。他、O ltd. 代表、早稲田MBA講師(ソーシャルイノベーション)、文科省卓越大学院Prof.(事業創造演習)、IDEAS FOR GOOD Business Design Lab.アドバイザーボードなどを兼務。



- ・岡 昌樹(CX/UXストラテジスト)



大学卒業後、株式会社第一興商に新卒入社。その後、日本エンタープライズ株式会社、クール株式会社などモバイルコンテンツプロバイダーのエンジニアとして数々のモバイル向け公式サイトの上昇後、2008年にヤフー株式会社入社。「Yahoo! JAPAN」トップページのアプリ責任者や全社のモバイル戦略などを担当し、スマホシフトを成功へと導いた。2016年、KDDI 株式会社 にバリュー事業本部担当部長として入社。全社のアプリの利用者数を、2年半で4倍に成長させた。2018年4月より、株式会社 mediba の執行役員 CXO も兼務。2020年1月、ポジウィル株式会社にCXOとして参画。また2020年4月には、株式会社ポップインサイト CX/UXストラテジストに就任。このほか、人材系、SaaS、MaaS、エネルギーといった多様な業種・企業において、UXデザインのコンサルティング支援も行うなど、その活動は多岐に渡る。

・古川 央士 (株式会社アルファドライブ執行役員)

学生時代に電子書籍関連のベンチャーを創業経営。その後、株式会社リクルート(現リクルートホールディングス)に新卒入社。SUUMOでUI/UX組織の起ち上げや、開発プロジェクトを指揮。その後ヘッドクォーターで新規事業開発室のGMとして、複数の新規事業プロジェクトを統括。パラレルキャリアとして、2013年より株式会社ノックダイスを創業。2015年にはカフェ・バー「Bottles」をオープン。2018年にはイタリアンレストラン「trattoria filo」をオープン。またNPOでの活動や、一般社団法人の理事などを兼任し、数多くのイベントをオーガナイズ。2018年11月、株式会社アルファドライブ執行役員に就任。



・筒井 敬三 (株式会社LIFULL 執行役員 社長室長)

コーネル大学宇宙物理学部卒業後、1990年メリルリンチ証券 NY本社入社。ペンシルバニア大学ウォートン校MBA、ボストンコンサルティンググループを経て1999年、当時社員40名、売上6億円だった楽天に入社。経営企画、営業、提携、出資、M&A、Rakuten USA 設立や、買収したベンチャーの代表に就任しターンアラウンド等を行う。2006年からドリームインキュベータにてベンチャー支援。常駐して支援した2社、アライドアーキテクトとサンワカンパニーは共にIPO。2011年からLIFULL(旧ネクスト)に入社。経営企画、国際事業部長を歴任。スペインに本社があるTrovitのM&Aを率い、その後3年間PMI責任者としてバルセロナに常駐。2018年4月に帰国し現任。海外、新規事業、ベンチャー出資、提携、M&Aを担当。



・三浦 宗一郎 (一般社団法人HASSYADAI social/理事/Director)

1995年生まれ。愛知県豊田市出身。中学卒業後、トヨタ自動車の企業内訓練校であるトヨタ工業学園に進学。卒業後、トヨタ自動車に就職し、自動車製造に関わる。2017年に内閣府世界青年の船日本代表に選出。その後、トヨタ自動車を退職し約20カ国を旅



する。2018年より株式会社ハッシャダイにてヤンキーインターンのプログラム開発や、研修などに従事しながら、100校以上の高校で講演活動を行う。2020年より一般社団法人HASSYADAI social を設立。理事に就任、新規事業の開発を行う。

■運営会社紹介

・株式会社LIFULL

設立: 1997年3月12日、代表者: 代表取締役社長 井上高志

本社: 東京都千代田区麴町1-4-4

LIFULLは「あらゆるLIFEを、FULLに。」をコーポレートメッセージに掲げ、個人が抱える課題から、その先にある世の中の課題まで、安心と喜びをさまたげる社会課題を、事業を通して解決していくことを目指す企業です。現在はグループとして世界63ヶ国でサービスを提供しており、主要サービスである不動産・住宅情報サイト「LIFULL HOME'S」をはじめ、空き家の再生を軸とした「LIFULL地方創生」、シニアの暮らしに寄り添う「LIFULL介護」など、この世界の一人ひとりの暮らし・人生が安心と喜びで満たされる社会の実現を目指し、さまざまな領域に事業拡大しています。

URL: <https://lifull.com/>

・一般社団法人HASSYADAI social

設立: 2020年3月24日、代表者: 代表理事 勝山恵一

本社: 東京都港区六本木3丁目2-1 住友不動産六本木グランドタワー 24階

一般社団法人HASSYADAI socialは、全国の高校・少年院・児童養護施設等、毎年140校以上でキャリア教育を提供する団体です。「生まれ育った環境にかかわらず、自分の人生を自分で選択できる社会」を実現するために、全国の高校生向けの授業や独自の教育機関で効果測定などの活動を行っています。

URL: <https://social.hassyadai.com/>

本件へのお問い合わせは下記まで

担当: ハッシャダイソーシャル広報PR 木村 E-mail: r.kimura@hassyadai.com